

英語（英語コミュニケーションⅠ）学習指導案

令和4年6月9日（金） 第7限		指導者	
学級	4年 SB組	教室	305教室
単元	Chapter2 Part3 (The Power of Design)	教科書	New Rays English Communication I (いわずな書店)
指導目標	<ol style="list-style-type: none"> Part1 聞き手に語りかける疑問文や命令文、使役動詞 make を使った構文 Part2 make を用いた構文、論に説得力をもたせる対比表現 Part3 副詞節と副詞節を作る接続詞、比較級を用いた比較表現 Part4 過去を回想する過去形、結論を導き出す表現 	指導計画	<ol style="list-style-type: none"> Part1・・・2時間 Part2・・・2時間 Part3・・・2時間（本時はその2時間目） Part4・・・2時間 Recap & Retell、Make it yours!・・・1時間 Grammar & Communication、Vocabulary Networking・・・1時間
主題	接続詞、V+O+do（形容詞）	課題	単語予習プリント、ワークシート（4パターン）
目標	副詞節と副詞節を作る接続詞 because S' +V' .../ When S' V' ...を理解させる。		
視点	Writing を行う際、応用できるように表現の論理構造を分かりやすく説明。		
	学習活動	時間	指導上の留意点
本時の指導過程	1. because+S+V / As a result～の表現の復習	5分	表現の意味と後にくる因果関係を思い出させる。 →思い出せない場合は、前回の板書を見るように指示する。
	1. ワークシートの解答をグループごとで、話し合う。 ① 表現したい内容を考える。 ② 和訳の部分を考える。 ③ 英訳する。 2. ワークシートが完成したグループから、ロイロノートに提出する。	20分	○ワークシートを行っていない生徒には、話し合いに参加できるように、日本語でアイディアを出させる。 ○文法や単語が分からない場合は、生徒に調べさせる。 ○生徒の理解しやすい単語とこれまでに使った表現を積極的に用いる。
	3. 生徒が提出したワークシートを電子黒板に映し、代表の生徒が発表する。 ○各グループの発表後に、デザインについての説明を入れる。	15分	○発音が難しい場合は補助をいれながら、一緒に発表させる。 ○生徒の発表を元にした解説を心がける。
	○because S' +V' .../ When S' V' ...を用いて文を作れているかを確認する。	5分	
整理	1 本時の学習を振り返る。	5分	○because S' +V' .../ When S' V' ...を最後にもう一度復習させる。
次時の課題	予習プリントの残りの和訳、本日の学習内容の復習を行う。		
備考			